



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日

上場会社名 佐田建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1826 URL http://www.satakensetsu.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)土屋 三幸
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)中村 和夫 (TEL)027(251)1551
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	15,152	17.0	208	46.4	220	47.2	142	131.4
2019年3月期第2四半期	12,955	3.7	142	△39.3	149	△39.9	61	△63.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 141百万円 (126.6%) 2019年3月期第2四半期 62百万円 (△62.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	9.16	—
2019年3月期第2四半期	3.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	24,353	13,041	53.5
2019年3月期	24,506	13,100	53.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 13,041百万円 2019年3月期 13,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	13.00	13.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	21.4	1,100	64.2	1,100	62.2	800	72.8	51.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	15,521,233株	2019年3月期	15,521,233株
2020年3月期2Q	13,726株	2019年3月期	13,701株
2020年3月期2Q	15,507,516株	2019年3月期2Q	15,507,583株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調にあるものの、英国のEU離脱交渉の不確実性や米国通商政策の影響懸念、相次ぐ自然災害による経済への影響など、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループはこのような状況下、受注の獲得と利益の向上に全力で取り組んで参りました。

この結果、受注高は、前年同四半期と比べ45億1千5百万円減少し105億1千1百万円（前年同四半期比30.0%減）となりました。

売上高は、前年同四半期と比べ21億9千6百万円増加し151億5千2百万円（前年同四半期比17.0%増）となりました。

繰越高は、前年同四半期と比べ2億3千8百万円増加し278億1千3百万円（前年同四半期比0.9%増）となりました。

営業利益は、売上高の増加などにより、前年同四半期に比べ6千6百万円増加し2億8百万円（前年同四半期比46.4%増）となりました。

経常利益は、前年同四半期に比べ7千万円増加し2億2千万円（前年同四半期比47.2%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、繰延税金資産の取崩による法人税等調整額3千9百万円の計上などもあり、前年同四半期に比べ8千万円増加し1億4千2百万円（前年同四半期比131.4%増）となりました。

また、建設事業におきましては、契約により工事の完成引渡しが第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(土木関連)

土木関連の受注高は、前年同四半期に比べ1億8千9百万円減少し40億8千1百万円（前年同四半期比4.4%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ14億8百万円増加し54億円（前年同四半期比35.3%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2億4千4百万円増加し4億1百万円（前年同四半期比155.7%増）となりました。

(建築関連)

建築関連の受注高は、前年同四半期に比べ43億5千3百万円減少し62億1千6百万円（前年同四半期比41.2%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ7億6千万円増加し95億3千8百万円（前年同四半期比8.7%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2億3百万円減少し4億3千万円（前年同四半期比32.1%減）となりました。

(兼業事業)

兼業事業の受注高は、前年同四半期に比べ2千8百万円増加し2億1千3百万円（前年同四半期比15.2%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ2千8百万円増加し2億1千3百万円（前年同四半期比15.2%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ1千9百万円増加し7千3百万円（前年同四半期比36.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[連結財政状態]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金預金（12億2千2百万円）の減少や受取手形・完成工事未収入金等（9億4千9百万円）の増加等により、前連結会計年度末に比べ1億5千3百万円減少し243億5千3百万円（前期比0.6%減）となりました。

負債総額は、支払手形・工事未払金等（8億4千1百万円）の減少等により、前連結会計年度末に比べ9千3百万円減少し113億1千2百万円（前期比0.8%減）となりました。

純資産は、剰余金の配当（2億1百万円）や親会社株主に帰属する四半期純利益（1億4千2百万円）の計上等により、前連結会計年度末に比べ5千9百万円減少し130億4千1百万円（前期比0.5%減）となりました。

自己資本比率は、前連結会計年度末と同水準の53.5%となりました。

[連結キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結累計期間末における「現金及び現金同等物の四半期末残高」は、前連結会計年度末に比べ12億2千2百万円減少し81億6千3百万円（前期比13.0%減）となりました。

各キャッシュ・フローの状況等につきましては次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、9億3千4百万円（前年同四半期は35億3千3百万円の獲得）となりました。

これは主に、売上債権の増加50億4千2百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ2千3百万円減少し1千4百万円（前年同四半期比62.3%減）となりました。

これは主に、固定資産の取得等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ1億8千3百万円増加し2億7千4百万円（前年同四半期比202.3%増）となりました。

これは主に、社債の償還、借入金の返済及び配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移し、民間設備投資も企業収益の改善により一定水準を維持することが見込まれるものの、建設技術者・建設技能労働者の担い手確保が課題となっています。また労務・原材料価格の上昇懸念など不透明な状況が続くものと予測されます。

当社グループは、2019年5月に策定した「中期経営計画（2020～2022期）」に基づき、今後更に経営資源を集中し、人材の確保・育成の強化を図り、直面する厳しい事業環境にグループ一丸となって対応し利益の向上に邁進してまいります。

通期の連結及び個別の業績予想につきましては、今後の動向が不透明なことから現時点において、2019年5月15日の決算短信で公表しました業績予想の変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,546	8,323
受取手形・完成工事未収入金等	9,341	10,290
未成工事支出金	25	69
材料貯蔵品	88	90
その他	460	635
貸倒引当金	△12	△11
流動資産合計	19,451	19,399
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,080	1,046
土地	2,984	2,984
その他(純額)	197	174
有形固定資産合計	4,262	4,205
無形固定資産	42	46
投資その他の資産		
投資有価証券	378	370
破産更生債権等	404	406
繰延税金資産	310	270
その他	61	59
貸倒引当金	△404	△406
投資その他の資産合計	750	701
固定資産合計	5,055	4,953
資産合計	24,506	24,353
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,906	6,065
短期借入金	282	286
1年内償還予定の社債	100	100
未成工事受入金	1,817	2,737
完成工事補償引当金	34	32
賞与引当金	285	185
工事損失引当金	123	104
債務保証損失引当金	95	92
その他	371	392
流動負債合計	10,016	9,996
固定負債		
社債	750	700
長期借入金	20	-
長期末払金	5	4
再評価に係る繰延税金負債	443	443
退職給付に係る負債	96	95
その他	73	71
固定負債合計	1,389	1,316
負債合計	11,406	11,312

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,886	1,886
資本剰余金	2,048	2,048
利益剰余金	8,207	8,148
自己株式	△5	△5
株主資本合計	12,136	12,076
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
土地再評価差額金	962	962
その他の包括利益累計額合計	964	964
純資産合計	13,100	13,041
負債純資産合計	24,506	24,353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	12,955	15,152
売上原価	12,139	14,274
売上総利益	815	877
販売費及び一般管理費	673	668
営業利益	142	208
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
貸倒引当金戻入額	7	3
保険配当金	4	3
その他	8	9
営業外収益合計	21	17
営業外費用		
支払利息	4	4
社債発行費	9	-
その他	0	1
営業外費用合計	13	5
経常利益	149	220
特別利益		
固定資産売却益	2	-
特別利益合計	2	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	7
特別損失合計	-	7
税金等調整前四半期純利益	152	212
法人税、住民税及び事業税	19	31
法人税等調整額	70	39
法人税等合計	90	70
四半期純利益	61	142
親会社株主に帰属する四半期純利益	61	142

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	61	142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	△0
その他の包括利益合計	1	△0
四半期包括利益	62	141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62	141

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	152	212
減価償却費	58	68
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	1
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	0	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△214	△100
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13	-
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△82	△18
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△3	△3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4	△0
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△0	△2
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	4	4
社債発行費	9	-
投資有価証券評価損益(△は益)	-	7
売上債権の増減額(△は増加)	4,093	△949
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△52	△43
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20	△2
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,379	△899
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,271	919
その他	△129	△116
小計	3,693	△925
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△3	△3
法人税等の支払額	△156	△6
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,533	△934
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10	△7
有形固定資産の売却による収入	3	-
その他	△30	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100	-
長期借入金の返済による支出	△16	△16
社債の発行による収入	290	-
社債の償還による支出	△50	△50
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△216	△201
その他	1	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△90	△274
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,405	△1,222
現金及び現金同等物の期首残高	8,666	9,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,072	8,163

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,992	8,777	185	12,955	12,955	—	12,955
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	110	110	110	△110	—
計	3,992	8,777	295	13,065	13,065	△110	12,955
セグメント利益	156	633	53	843	843	△28	815

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去28百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	5,400	9,538	213	15,152	15,152	—	15,152
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	109	109	109	△109	—
計	5,400	9,538	322	15,261	15,261	△109	15,152
セグメント利益	401	430	73	904	904	△27	877

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去27百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

連結：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

連 結	前四半期 2019年3月期 第2四半期連結累計期間		当四半期 2020年3月期 第2四半期連結累計期間		増減金額		前 年 同 期 比	(参考) 前期 2019年3月期 連結会計年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比				金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
工 事 関 係									
受注 工事高	土木関連	4,271	28.8	4,081	39.6	△ 189	△ 4.4	10,151	28.7
	建築関連	10,570	71.2	6,216	60.4	△ 4,353	△ 41.2	25,260	71.3
	合計	14,841	100.0	10,297	100.0	△ 4,543	△ 30.6	35,411	100.0
完成 工事高	土木関連	3,992	31.3	5,400	36.1	1,408	35.3	10,508	36.9
	建築関連	8,777	68.7	9,538	63.9	760	8.7	17,952	63.1
	合計	12,769	100.0	14,938	100.0	2,168	17.0	28,461	100.0
繰越 工事高	土木関連	13,338	48.4	11,384	40.9	△ 1,954	△ 14.7	12,703	39.1
	建築関連	14,236	51.6	16,429	59.1	2,193	15.4	19,751	60.9
	合計	27,575	100.0	27,813	100.0	238	0.9	32,454	100.0
兼 業 事 業	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高	185		213		28	15.2	367		
完 成 高	185		213		28	15.2	367		
合 計	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高	15,026		10,511		△ 4,515	△ 30.0	35,779		
売 上 高	12,955		15,152		2,196	17.0	28,828		
繰 越 高	27,575		27,813		238	0.9	32,454		

個別：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

個 別	前四半期 2019年3月期 第2四半期累計期間		当四半期 2020年3月期 第2四半期累計期間		増減金額	前 年 同 期 比	(参考) 前期 2019年3月期 事業年度			
	金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比		
工 事 関 係		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
受注工事高	土木関連	官庁	3,376		2,606		△ 769	△ 22.8	7,983	
		民間	315		684		368	116.8	1,084	
		合計	3,692	31.3	3,291	51.0	△ 400	△ 10.9	9,067	30.2
	建築関連	官庁	2,403		271		△ 2,132	△ 88.7	5,422	
		民間	5,718		2,895		△ 2,823	△ 49.4	15,496	
		合計	8,122	68.7	3,166	49.0	△ 4,955	△ 61.0	20,919	69.8
	合計	官庁	5,779	48.9	2,877	44.6	△ 2,901	△ 50.2	13,406	44.7
		民間	6,034	51.1	3,579	55.4	△ 2,454	△ 40.7	16,581	55.3
		合計	11,814	100.0	6,457	100.0	△ 5,356	△ 45.3	29,987	100.0
完成工事高	土木関連	官庁	3,193		4,164		971	30.4	8,433	
		民間	459		719		259	56.4	1,076	
		合計	3,653	34.8	4,883	39.5	1,230	33.7	9,509	40.9
	建築関連	官庁	2,634		4,023		1,388	52.7	5,007	
		民間	4,211		3,458		△ 753	△ 17.9	8,740	
		合計	6,846	65.2	7,481	60.5	635	9.3	13,748	59.1
	合計	官庁	5,828	55.5	8,187	66.2	2,359	40.5	13,441	57.8
		民間	4,671	44.5	4,177	33.8	△ 493	△ 10.6	9,816	42.2
		合計	10,499	100.0	12,365	100.0	1,865	17.8	23,258	100.0
繰越工事高	土木関連	官庁	12,113		9,923		△ 2,190	△ 18.1	11,481	
		民間	872		989		117	13.5	1,024	
		合計	12,986	50.1	10,912	42.9	△ 2,073	△ 16.0	12,505	39.9
	建築関連	官庁	7,216		4,111		△ 3,105	△ 43.0	7,863	
		民間	5,702		10,388		4,685	82.2	10,951	
		合計	12,919	49.9	14,499	57.1	1,580	12.2	18,814	60.1
	合計	官庁	19,330	74.6	14,034	55.2	△ 5,296	△ 27.4	19,344	61.8
		民間	6,574	25.4	11,378	44.8	4,803	73.1	11,975	38.2
		合計	25,905	100.0	25,412	100.0	△ 493	△ 1.9	31,319	100.0
兼 業 事 業		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		174		205		31	17.8	356		
完 成 高		174		205		31	17.8	356		
合 計		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		11,988		6,663		△ 5,325	△ 44.4	30,343		
売 上 高		10,674		12,570		1,896	17.8	23,614		
繰 越 高		25,905		25,412		△ 493	△ 1.9	31,319		